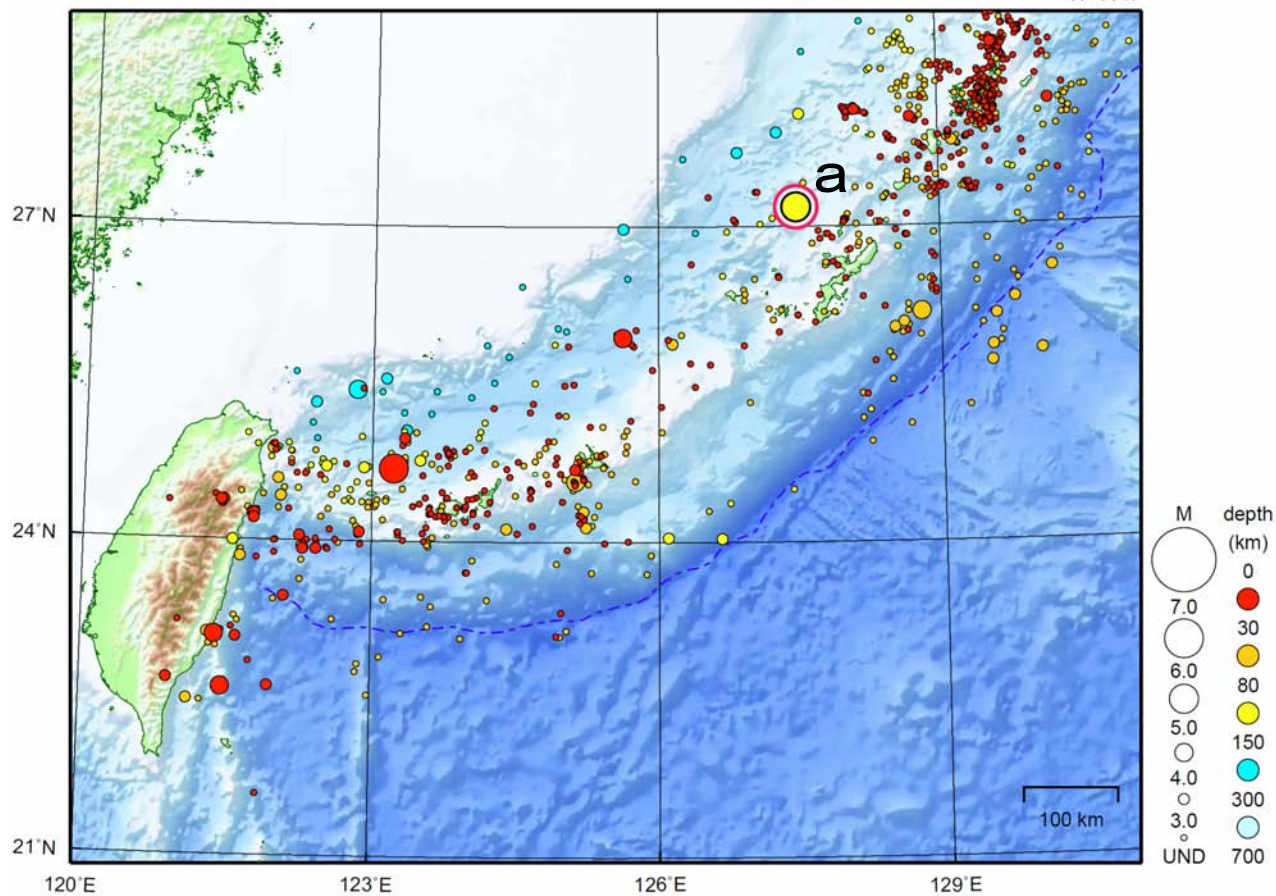


沖縄地方

2012/05/01 00:00 ~ 2012/05/31 24:00

N=1147



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 5月21日に沖縄本島北西沖で M5.1 の地震（最大震度3）が発生した。

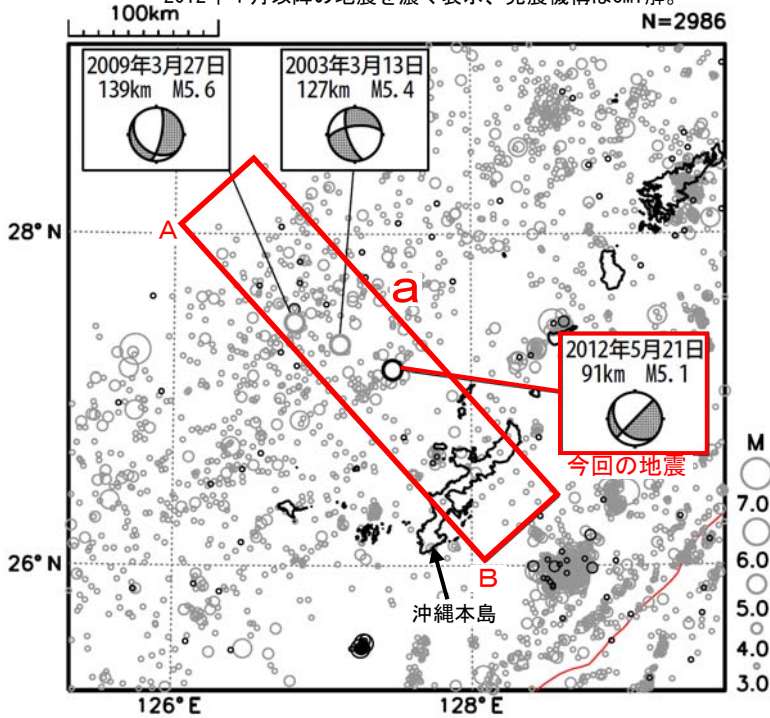
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

5月21日 沖縄本島北西沖の地震

震央分布図（1997年10月1日～2012年5月31日、
深さ30～250km、 $M \geq 3.0$ ）

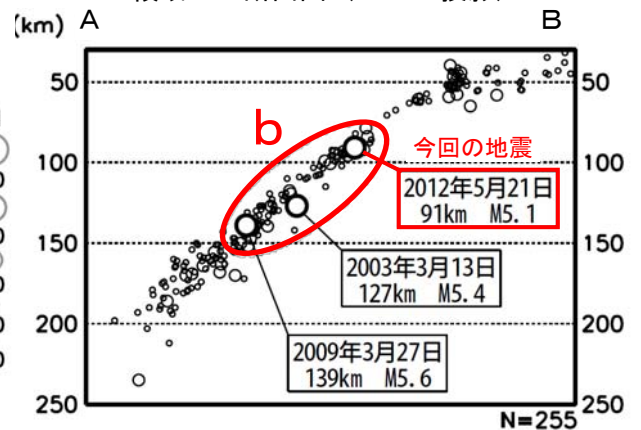
2012年1月以降の地震を濃く表示、発震機構はCMT解。



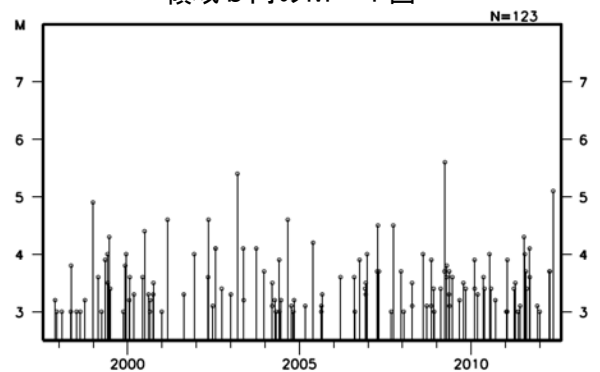
2012年5月21日12時18分に沖縄本島北西沖の深さ91kmでM5.1の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。発震機構（CMT解）は北北西—南南東方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。

領域aの断面図（A—B投影）

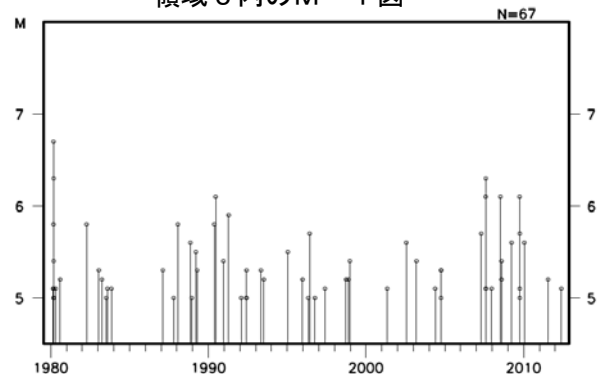


領域b内のM—T図



1980年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域c内のM—T図



震央分布図（1980年1月1日～2012年5月31日、
深さ0～300km、 $M \geq 5.0$ ）

